



五中だより

令和4年6月10日
小平市立小平第五中学校
校長 伊藤 克行
小平市小川町1-798

気炎万丈の演技でした

校長 伊藤 克行

晴天にも恵まれ、運動会を無事終えることができました。当日はたくさんの保護者に見守られながら生徒たちは熱い戦いを繰り広げてくれました。

今年度運動会スローガンは「気炎万丈」、辞書などで調べてみると「意気込みが他を圧倒するほど盛んであること。」と書いてあります。応援など大きな声を出すことができない制限の中、生徒たちの意気込みは保護者の皆様に伝わっていたでしょうか。

運動会前5月25日(水)に入場行進と開会式の確認(ラジオ体操)のみの全校練習を行いました。運動会本番は学年別開催でしたので全校生徒が集う唯一の機会でした。

1年生から順番に入場行進とラジオ体操の演技を披露し、他学年はその姿を見守りました。五中ではこの開会式入退場とラジオ体操の取り組み態度を評価し最優秀クラスに団結賞を授与しています。各クラス実行委員のリーダーシップの下、気持ちの入った本番さながらの演技を見せてくれました。



本番はもちろんですがこの全校練習に私は感動しました。1年生全員がしっかりと前を向いた元気のよい入場行進にはじまり、2年生はそれを上回る整った行進・ラジオ体操、そして3年生。五中の伝統を強く感じ、なんともいえない雰囲気に取り込まれました。最後を飾る3年生はまさに気炎万丈の演技を見せてくれました。背筋が伸び、きれいに足が上がり、美しく縦横そろった行進、指先まで気持ちのこもったラジオ体操も素晴らしかったです。静かに燃え上がる青い炎を見るようでした。

運動会当日はこの全校練習のおかげで各学年とも一段階上げた入場行進、ラジオ体操を披露し、各種目にもスローガンにある「友勝」目指してクラス一丸となって取り組みました。

さあ、運動会の後は1学期一度しかない定期テストです。1年生にとっては人生初の定期テストです。運動会同様、練習なくして成功はありません。よい結果が出せるよう、よい練習(学習)を積み重ねていきましょう。

学年別運動会

5月28日（土）、令和4年度運動会が行われました。感染症対策のため、学年ごとに時間を分けての運動会となりましたが、3年ぶりに保護者の皆様にも参観していただきました。前日の大雨で、開催が危ぶまれましたが、当日は打って変わっての晴天となりました。



子どもたちは暑いくらいの五月晴れのもと、全力で競技に取り組みました。全員リレーや学年種目で、クラスが一丸となって優勝を目指す姿には、目頭が熱くなりました。

行事が子どもたちを成長させることを、再確認できた運動会でした。当日、受付や自転車の整理、広報の写真撮影などでご協力いただいた保護者の皆様、暑い中本当にありがとうございました。

生徒総会

5月10日（火）に生徒総会が開かれました。生徒会は生徒全員による組織で、一人一人が生徒会という組織の一員です。中学生の間に、こうした自治的な組織やその活動を経験することは非常に大きな意味があります。生徒総会では前期各専門委員会から活動方針や目標が、各クラスの学級委員からは各クラスの個性あふれる学級目標が発表されました。生徒会本部役員や専門委員長など、リーダーが立派に役割を果たしてくれ、また全校生徒が立派な態度で参加しました。



花壇の花々

今年度も、運動会に合わせて地域教育コーディネーターの張さんをはじめ、PTA 役員、ボランティアの方々が、花壇の模様替えを行ってくれました。「学校に来た人を、きれいなお花で出迎えたい」との思いで、素敵な花壇を作ってくださいました。運動会の後も、定期的にお花の手入れをしてくださっています。

学校には、様々な人の「思い」が詰まっています。

